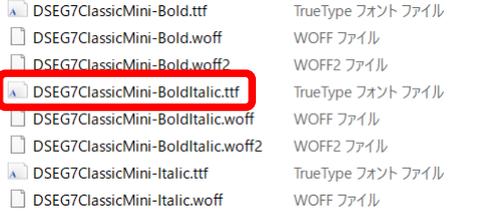
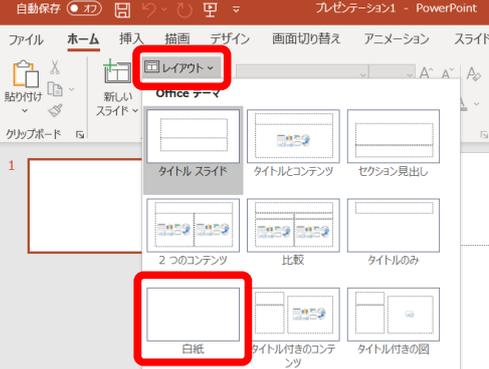
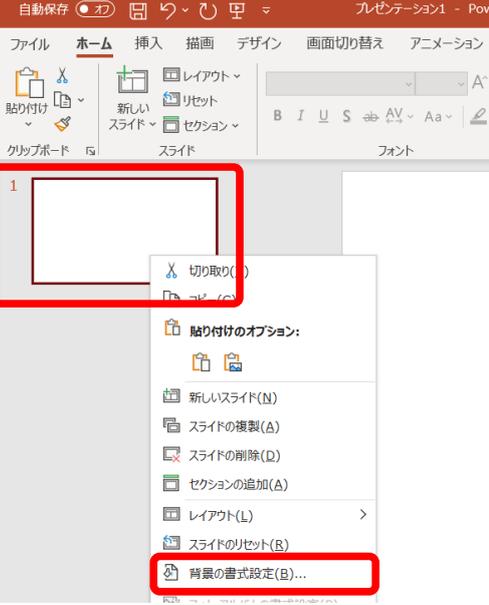
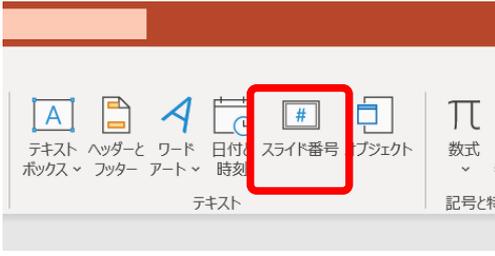
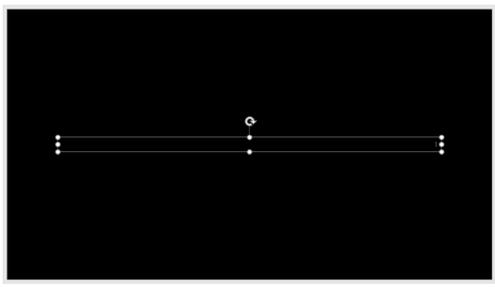
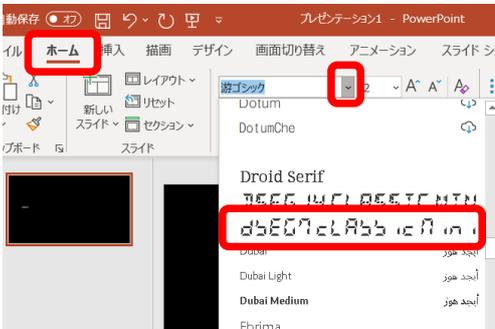


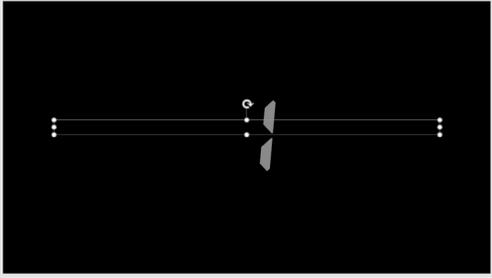
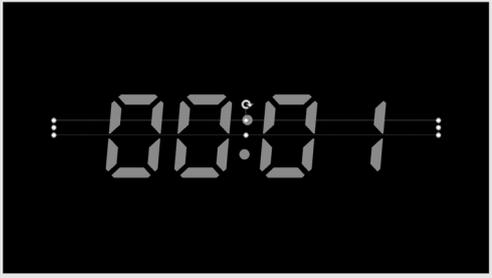
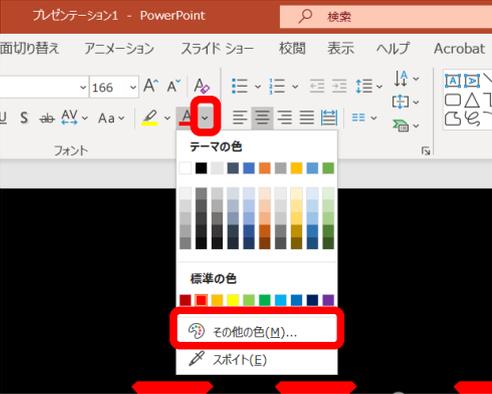


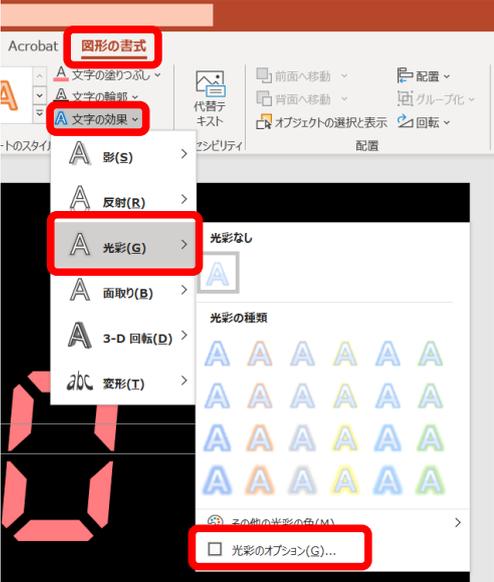
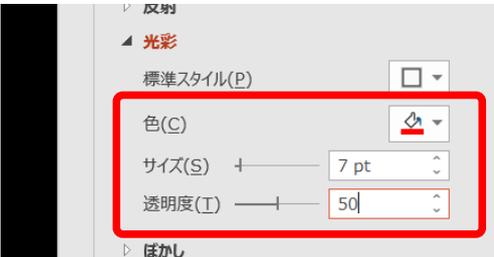
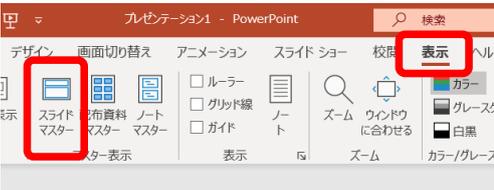
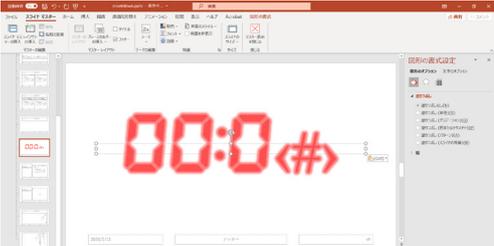
# カウントダウン

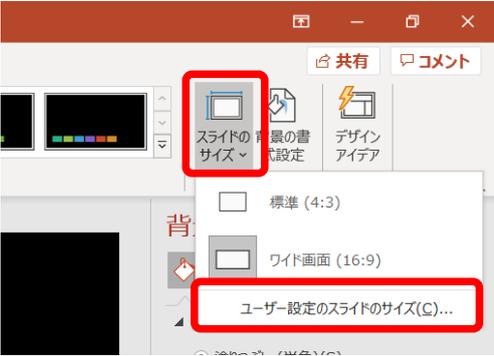
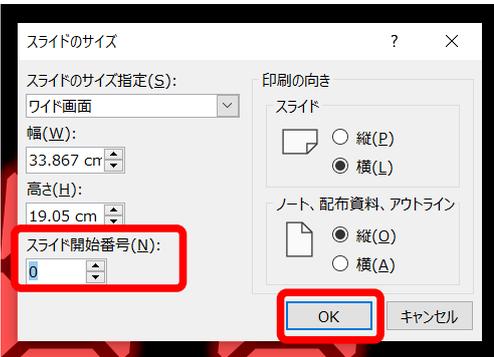
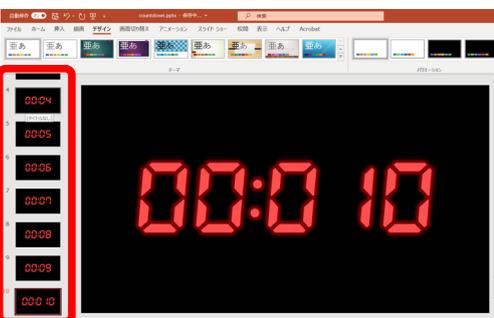
このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2004 で書かれています

<p>1</p>		<p>タイマーに使うフォントは何でもいいのですが、ここでは、けしかんさんの「DSEG」を使います。</p> <p><a href="https://www.keshikan.net/fonts.html">https://www.keshikan.net/fonts.html</a></p>
<p>2</p>		<p>たくさんのフォントがダウンロードされるので、その中から「DSEG7ClassicMini-BoldItalic.ttf」をインストールします。</p>
<p>3</p>		<p>フォントをインストールしてから、PowerPoint を開きます。</p> <p>先に開くと、インストールしたフォントが反映されないためです。</p> <p>「レイアウト」→「白紙」。</p>
<p>4</p>		<p>画面左のスライドのサムネイルを右クリックし、「背景の書式設定」。</p>

5		画面右に「背景の書式設定」ウィンドウが開くので、「色」→「黒」。
6		「挿入」→「スライド番号」。
7		「スライド番号」にチェック。「適用」。
8		スライドの右下にスライド番号が表示されるので、真ん中あたりに移動させ、テキストボックスを広げる。
9		「ホーム」。 フォントを「DSEGTClassicMini-BoldItalic」。

10		フォントのサイズを適当に大きくし、中央揃え。
11		「1」の前に「00:0」と入力。
12		「フォントの色」→「その他の色」。
13		「標準」から薄目の赤を選択し、「OK」。

<p>14</p>		<p>「図形の書式」→「文字の効果」→「光彩」→「光彩のオプション」。</p>
<p>15</p>		<p>画面右の「図形の書式設定」ウィンドウの「光彩」で、「色」「サイズ」「透明度」をお好みに。</p>
<p>16</p>		<p>「Ctrl」＋「X」で、テキストボックスを切り取り。 「表示」→「スライドマスター」。</p>
<p>17</p>		<p>「Ctrl」＋「V」で、貼り付け。</p>
<p>18</p>		<p>画面左のスライドのサムネイルをクリックし、「Ctrl」＋「D」キーで、複製。</p>

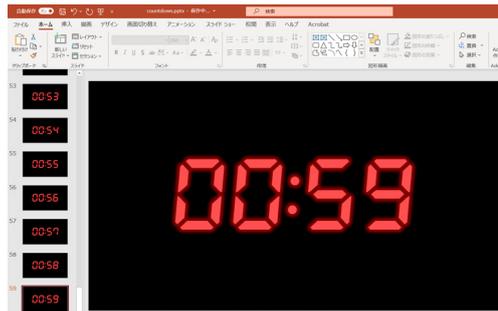
19		<#> の前の0を一つ消します。
20		「マスター表示を閉じる」。
21		「デザイン」→「スライドのサイズ」→「ユーザー設定のスライドのサイズ」。
22		「スライド開始番号」を「0」にして、「OK」。
23		スライドのサムネイルをクリックし、「Ctrl」+「D」キーを、タイマーが「00:010」になるまで、押す。

24



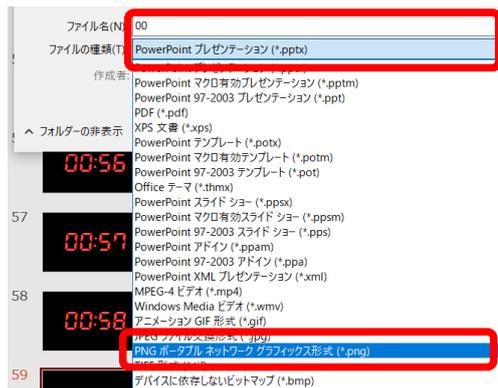
「00:010」のスライドを、  
「ホーム」→「レイアウト」→「00:<#>」に。

25



「Ctrl」+「D」キーで、「00:59」になるまで複製。

26

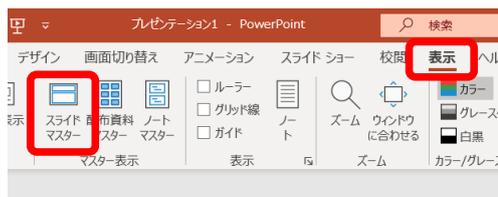


スライドを画像として保存します。

「F12」キーで、名前を付けて保存。  
「ファイル名」は「00」。  
「ファイルの種類」は「PNG ポータブル ネットワーク グラフィックス形式」で「保存」。

「すべてのスライド」→「OK」。

27



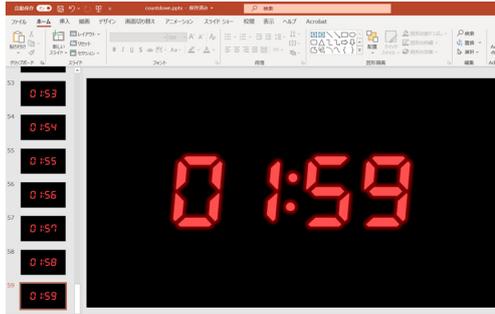
「表示」→「スライドマスター」。

28



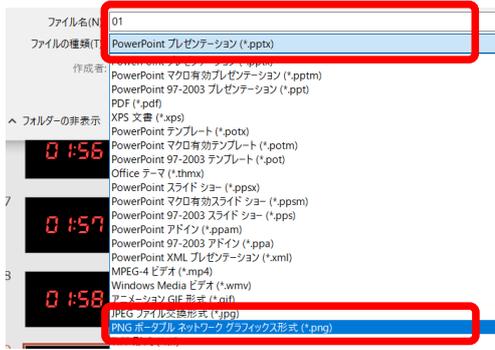
「00:0<#>」を「01:0<#>」、  
「00:<#>」を「01:<#>」にし、  
「マスター表示を閉じる」。

29



全てのスライドが1分台に切り替わります。

30



また、スライドを画像として保存します。

「F12」キーで、名前を付けて保存。

「ファイル名」は「01」。

「ファイルの種類」は「PNG ポータブル ネットワーク グラフィックス形式」で「保存」。

「すべてのスライド」→「OK」。

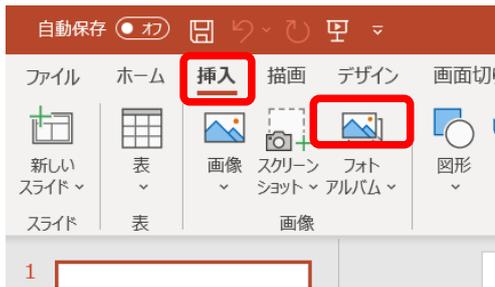
手順27から30を2分台、3分台にも行います。  
ファイル名は、それぞれ「02」「03」。

31



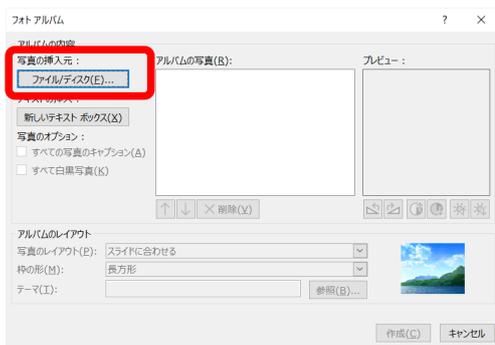
「ファイル」→「新しいプレゼンテーション」。

32



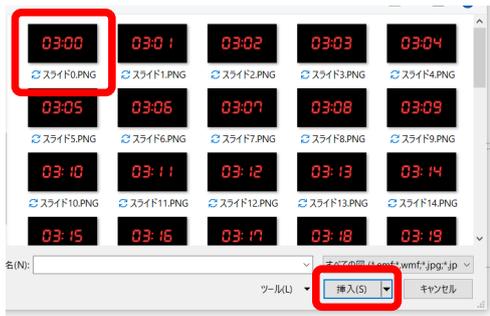
「挿入」→「フォトアルバム」。

33



「ファイル/ディスク」。

34



先ほど保存した「03」のフォルダから、「03:00」を選択し、「挿入」。

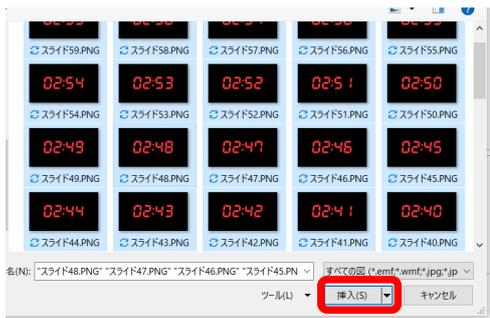
35



さらに「ファイル/ディスク」。「02」のフォルダを開き、ファイルが並んでいるところの空白で右クリック、「並べ替え」→「降順」。

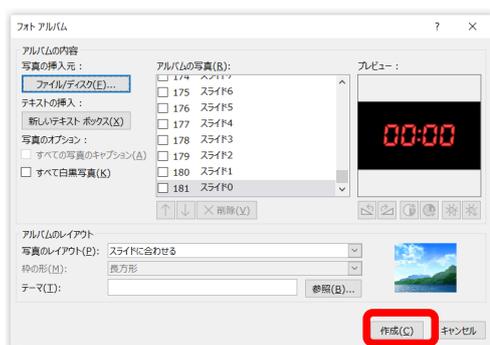
スライドの画像が逆の順番で並びます。

36



どれかファイルをクリックし、「Ctrl」+「A」キーで、全て選択。「挿入」。

37

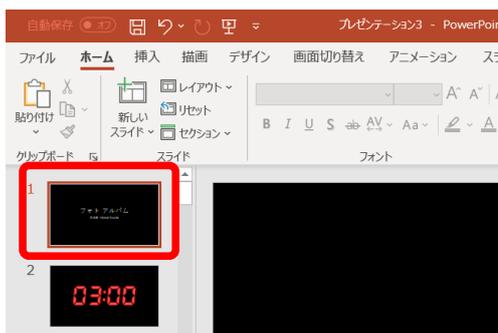


同じように、手順 35、36 で「01」と「00」の画像も挿入します。

03:00 から 00:00 までの画像 181 枚が並びます。

「作成」。

38



1 枚目にタイトルができるので、削除。

39		<p>「画面切り替え」→ 「自動切り替え」にチェックし、「1」秒。 「すべてに適用」。</p>
40		<p>「03:00」と「00:00」のスライドは、 「自動切り替え」のチェックを外す。</p>
41		<p>「F5」キーで、スライドショーを見てみましょう。 クリックすると、カウントダウンが始まります。</p>